



NIE
教育に
しる
新聞を

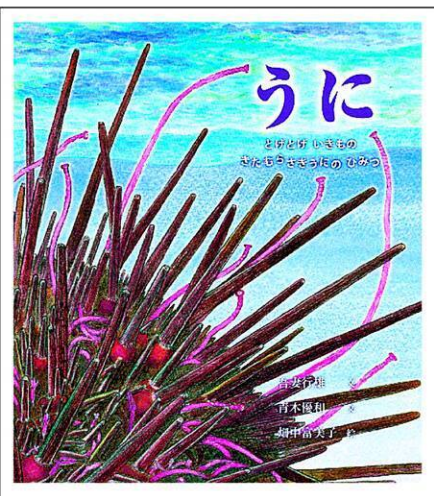
4

小学1・2年生向け

うに

あがつまゆき お 吾妻行雄、あおきまさかずふん 青木優和文 はたなかふみこ え 畑中富美子絵

夏休み、南三陸に行った僕は、海で遊び、漁師のおじいちゃんの船に乗りました。夕飯のとき、皿の上に葉みtainなトゲのある殻に入った変てこなものを見つけました。おじいちゃんは「きたむらさきうに だっちゃ このきいろいどこ うんめえ (おいしい) から なんぽか たべてみらいん？」と勧め、東日本大震災の津波でうにが消えた、と話しました。うには戻ってきたが、今度は増えすぎて、餌の海藻を食い尽くし、はらぺこだ、とも。僕ははらぺこのうにに餌をやり育てているところを見に行きました。水槽から取り出したうにを、手の上に載せてもらおうと、うにはもぞもぞ、と元気に動きました。水槽に入れると、トゲのあいだから、ゆらゆら何かが伸びてきて……。(仮説社 1980円)



小学3・4年生向け

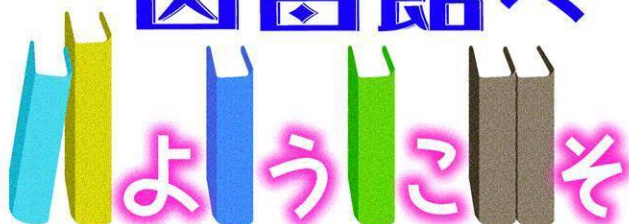
サボテンのふしぎ

はにしゃほうちよ 埴沙萌著

サボテンにはたくさんのトゲが生えています。なぜトゲがあるのでしょうか？ 大昔、サボテンは他の植物と同じように広い葉を持っていた。ところが、サボテンが生えていた土地は地殻変動の影響で雨が少なくなり、多くの植物が滅びました。生き延びるためサボテンは、体の形を変えました。葉をトゲに代え、茎を太くしたのです。高さ20cmにもなるサハロ (巨人) と呼ばれるサボテンは、茎や枝に水を30ℓもためることができます。トゲは、水をたっぷり蓄えたサボテンを食べようと狙う動物から、身を守る役目もあります。激しい日照りの中で生き続けるサボテンの体のしくみや、増え方、育て方を詳しく知りたい人は、続きを読んでみてください。(あかね書房 1650円)



図書館へ



「トゲ」あるもの大集合!

3月10日はサボテンの日。トゲがたくさんあるサボテンにちなんで、「トゲ」をテーマに本をご紹介します。「サボテンにはなぜトゲがある？」という疑問に答える本から、トゲがある生き物、トゲのある態度まで、トゲのあるもの大集合! (山梨県立図書館 小林和美) =毎月第2週に掲載します

小学5・6年生向け

金曜日のヤマアラシ

たてないあきこ 著 中田いくみ 装画

母が亡くなったときの後悔を一人で抱えている小学校6年生のウタ。最近はずいぶん隣の席の転校生の敏がいつもイライラし、ヤマアラシみたいにトゲトゲした態度を取ることに腹を立てています。敏の夢はプロサッカー選手で、リフティングが上手ですが、クラスの皆となかなか打ち解けません。体育の時間の後に、突然、「名前、はせべって言うんだ」と話しかけてきたのをきっかけに、少しずつ敏と話すようになったウタが「リフティングって、何回くらいできるもの？」と聞くと、休みの日に公園で一緒に数えることになりました。ところが、敏との距離が近づくにつれ、ウタとクラスメートはぎくしゃくし始めます。(アリス館 1540円)



中学生向け

ハリネズミの願い

トーン・テレヘン 著 長山さき 訳

秋の終わり、一人ぼっちのハリネズミは、動物たちに手紙を書きました。「ぼくの家にあそびに来よう、キミたちみんなを招待します。でも、だれも来なくてもだいじょうぶです」。しかし、この手紙を読んだらどう思われるだろうかと考えて、手紙を戸棚の引き出しにしまいこみました。それから、毎日手紙のことを考え続け、手紙を出しても誰も来てくれないと思ったり、自分の体のハリが動物たちを怖がらせているかもしれないと悩んだりします。「家を改築しなくては」とか「とにかくケーキを焼かなきゃ」と、お客を迎える準備も必死で考えました。考え続けていたある日、ハリネズミの家のドアをノックする音がしました。(新潮社 1760円)

